

正 誤 表

下記の部分に誤りがありましたので訂正させていただきます。
ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。

2021 応用情報・高度共通 午前試験対策書 第1版 第1刷

No	訂正箇所	誤	正
1	P.210～211 問7解説 上から1行目	<p>セマフォとは、プロセス間などで共有される資源の排他制御に利用される仕組みなので、(ア)が正解です。</p> <p>占有のためのP操作、解放のためのV操作という二つの操作をもった変数で、V操作では、変数の値から1を減算して資源を占有し、P操作では、変数の値に1加算して資源を解放します。</p> <p>V操作では、変数の値が0、つまり、既に占有されているときには、資源の解放によるP操作による加算で値が1になるまで待ち合わせます。このようにすることで、排他制御を実現しますが、初期値が1でないゼネラルセマフォの場合、初期値分のV操作ができるので、初期値分の多重度制御を実現できます。また、初期値が1のセマフォをバイナリセマフォと呼びます。</p>	<p>セマフォとは、プロセス間などで共有される資源の排他制御に利用される仕組みなので、(ア)が正解です。</p> <p>占有のためのP操作、解放のためのV操作という二つの操作をもった変数で、P操作では、変数の値から1を減算して資源を占有し、V操作では、変数の値に1加算して資源を解放します。</p> <p>P操作では、変数の値が0、つまり、既に占有されているときには、資源の解放によるV操作による加算で値が1になるまで待ち合わせます。このようにすることで、排他制御を実現しますが、初期値が1でないゼネラルセマフォの場合、初期値分のP操作ができるので、初期値分の多重度制御を実現できます。また、初期値が1のセマフォをバイナリセマフォと呼びます。</p>